

## 競争入札経過調書（最低価格落札方式）

件 名 東京国際空港GSE地下通路拡幅実施設計

開 札 年 月 日 令和元年8月27日 （落札決定日 令和元年9月18日 ）

入札執行官署 東京航空局

落 札 金 額 ￥ 7,480,000 -

落 札 者 (株)スリーエスコンサルタンツ

予 定 価 格 ￥ 14,077,473 -

積 算 額 ￥ 14,077,473 - 入札書比較価格（予定価格の100/110） ￥ 12,797,703 -

調査基準価格 ￥ 11,122,295 - 調査基準価格の100/110 ￥ 10,111,178 -

低入札価格調査実施済 第1回 落札

入札参加者	第1回入札	第2回入札	摘 要
	入札金額	入札金額	
(株)スリーエスコンサルタンツ	6,800,000		第1回 落札
日本シビックコンサルタント(株)	10,940,000		

※ 入札金額は入札者が見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額である。

※ 予定価格（入札書比較価格）の制限の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行った入札者を落札者とする。

※ 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の10%に相当する額を加算した金額（1円未満の端数は切り捨て。）をもって落札金額とする。

# 低入札価格調査の実施概要

業 務 名 : 東京国際空港GSE地下通路拡幅実施設計

調査を実施した業者名・住所 : 株式会社スリーエスコサルタンツ 大阪府大阪市北区中崎西2-4-12

項 目	内 容
① その価格により入札した理由	強い受注意欲のもと、直接人件費、直接経費の削減ではなくその他原価、一般管理費、諸経費等の削減により成果品の品質に影響を与えることなく業務を履行できる価格設定での入札金額としました。また、空港内での履行実績を生かし効率的な作業を行うことで入札金額での成果品の品質を低下させることなく、かつ工程に影響を与えることなく業務を履行することが可能です。
② 配置予定の技術者その他当該契約の履行体制	配置予定技術者については、管理技術者及び照査技術者を各1名、担当技術者を2名配置予定であるが、担当技術者を複数配置することにより、多々に渡る業務内容を履行するために必要な体制を整えていることを確認した。
③ 手持ちの建設コンサルタント業務等の状況	管理技術者については、3件、照査技術者は4件、担当技術者は2~4件の手持業務があり、本業務の実施に支障がでる恐れはないことを確認した。
④ 手持ち機械等の状況	該当無し。
⑤ 国及び地方公共団体等から過去において受注・履行した建設コンサルタント業務等の名称及び発注者	同種の作業を複数回請け負っている実績があり、業務に支障がないものと思料される。
⑥ 経営内容	調査対象者は公共団体発注の業務を受注している。
⑦ 1から6までの事情聴取した結果についての調査検討	雇用の安定を考慮し、一定の業務量を確保する必要があるとの判断で、契約対象業務の実施に必要な費用について、過去実績を生かし効率的な作業を行うことが出来ることを前提として、計上したこと、また、その他原価、一般管理費及び諸経費を内部留保で補うこととしたことが、低入札価格となった主な原因であるが、契約対象業務の実施に必要な費用は計上されており、入札した価格で業務が実施可能と思慮される。また、作業員の賃金が東京都の最低賃金を上回っていることを確認した。 なお、調査対象者は業務実績及び技術力を備えていること並びに配置予定技術者及び履行体制も整えていることから、本業務の適切な実施及び成果品の品質の確保を図ることは、可能と思慮される。 以上のことから当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれはないと判断する。
⑧ 5の建設コンサルタント業務等の成績状況	公共団体において同種・類似業務の実績を有していることを確認した。
⑨ 経営状況	西日本建設業保証株式会社へ令和元年8月27日に確認－問題なし
⑩ 信用状況	
⑪ その他必要な事項	特になし